

コロナ禍の中、法人設立 10 年をむかえて



特定非営利活動法人あさひ
理事長 矢板 力

八ヶ岳の麓は早くも秋の気配を感じます。コロナ禍の影響は各方面に及んでいますが、ここ《あさひ》も例外ではありません。観光客の激減により、たまご・ケーキの卸は例年の1割ほどとなる時期がありました。大変厳しい状況の中であってこそ、改めて多くの方のご支援に支えられて《あさひ》があると痛感した時でもあります。応援のご注文、様々な支援のお品、温かい言葉がけ、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。お陰様であさひメンバー全員、元気に過ごしています。

感染症予防への対応においては、食事の際はできる限り距離をとる等これまでとは違う生活への転換に努力し、職員は衛生管理の徹底に気を配る日々です。ワークキャンプは中止となっています。例年、田植えや稲刈り、夏休みの時期には、ワークキャンプの皆さんに会えるのを楽しみに、心待ちにしている利用者さんですが残念です。何より《あさひ》が大切にしてきた多くの方々との交流、社会との関わりが途絶えがちになるのは哀しいかぎりです。これまでの日常が戻ることを願いながら、あさひのメンバーは逞しく生活し、この地で変わることなく皆さんをお待ちしています。

今年、法人設立から10年の節目を迎えました。10年前…「あさひ福祉作業所」からNPO法人への移行を選んだ利用者さんたちの当時の思い、法人設立の理念を改めて思い返しています。

年齢を重ねたあさひの利用者さん、新たな利用者さんを含め、彼らが、ここ《あさひ》で健やかに生活を続けるべく、私たちは組織としての基盤を固める時であると認識しています。

理事、会員、職員、利用者さんが共に築き上げる次の10年を目指していきたいと考えています。

心配事が絶えない世の中ではありますが、皆さまのご健康と安心した生活が続けられますようお願いしています。これからも、ご支援のほどをお願い申し上げます。



あさひ福祉作業所当時の写真。
「あさひで生きていきたい」という
利用者さんの思いをうけ、
2010年10月NPO法人設立に至りました。



田辺 征子さん、お会いしたいです



あさひテレサホーム
管理者 島 武代

春のお彼岸に旅立たれた田辺さん…あまりの急逝にただただ驚くばかりでした。3月の初めに「職員同士うまく運営してくださいね。」との田辺さんの言葉に、私は「他人事のように言わないで。」と反論しました。その時はすでに、ご自身の寿命を覚悟してらしたのですね。

田辺さんは、あさひに心をこめて接して下さっていました。通所施設の昼食の一品にと、天ぷら・煮びたし・デザートを運んでくださり、休日には季節毎の行楽に誘ってくれました。

今年の元旦には、よし子さん、ゆみさん、えみ子さんの三人の和服をそろえ、着付けをして神社へ初詣に行くなど、実に丁寧な一人一人の利用者さんに接して下さいました。

このようなこともありました。2年前には、ご自宅の畳表替えの際に、「あさひもきれいにしようね。」と、テレサホームの広い二部屋の畳も替えて下さいました。ご主人は賛成してくださっているの？と尋ねると、「私のやることは、みんな賛成してくれるの！」なんて素敵なお夫婦と感銘を受けました。

今は寂しい限りです。ご冥福をお祈り申し上げます。



昨年の餅つき大会
赤い服・笑顔の田辺さん



通常総会を開催しました

6月28日(日)、「特定非営利活動法人あさひ 通常総会」を理事、正会員、利用者会員、事務局職員14名の参加を得て執り行いました。

2019年度事業報告、決算報告、監査報告及び2020年度活動計画、活動予算が承認されましたことを報告いたします。2019年度決算報告については、別紙をご参考ください。



あさひテレサホーム エアコン設置しました

7月、あさひテレサホームの利用者さんの個室に、**エアコン**を設置しました。

避暑地のはずの、ここ八ヶ岳南麓も近年の夏の暑さは厳しいものです。年齢を重ねた利用者さんも多く、健康面を考え、設置を決断しました。

リモコン操作を自己管理とする利用者さん、職員が管理する利用者さん、それぞれですが…何よりも健康を第一に、より快適なプライベート時間を過ごせますように配慮していきます。



各個室に、設置しました

ぶーこっこの田畑の営み

ぶーこっこ 就労継続支援 B 型
指導員 尾島 康敬

世の中では「新しい生活様式を」と、これまでの日常とは異なる生活を求められています。ただ、ここ八ヶ岳の麓に広がる《あさひの自然》は変わることなく育まれています。

田んぼでは、6月8日に田植えをしました。例年は雲柱社のワークキャンプの皆さんと行うイベントですが、今年はぶーこっこのメンバーで頑張りました。猛暑の中での草取り、水の管理、そして秋の収穫の時期を迎えます。

畑は、通所施設の南側の敷地をはじめ、大豆畑やジャガイモ・ニンニクの畑など、農業指導の奥野さんのご協力を得て育てています。

ぶーこっこで作る野菜は種から育て、栽培期間中は農薬を使用せず、また、自分達が世話をしている鶏糞が肥料となっています。耕した畑に、土に帰るマルチを敷いたり支柱を立てたり、収穫できるまでの間、草刈りや伸びた枝を支柱に縛ったりなどの手入れをします。

収穫できた野菜は、計量・袋詰め等、出荷準備をしてぶーこっこ直売店や、敷地内に設置した無人販売所、さらに今年は大泉にあるパノラマ市場へ納品するようになりました。

もちろん、全ての過程でぶーこっこの利用者さんが関わります。自ら手をかけて育てた野菜や米を収穫し、自分たちで食べる…本来、人間が最も大切にしてきた事で、ぶーこっこの利用者さんが「働く喜び」をまさに実感できるのが野菜作りです。収穫した採れたての野菜をお昼ご飯に皆で「おいしいね」と食べる…「共に生きる」生活があります。

また、有機野菜は美味しいと好評で、自分達の作っている野菜を直売所に納品できることを楽しみにしている利用者さんもいます。地域社会の中で自分たちにも出来ることがある、誰かのために役に立つ、その誇りも育てているのだと感じています。

冬の時期には土づくり…1年を通して携わる田畑、今後も続けていきたいと思えます。



日々、人と自然と鶏に向き合う…尾島です



田植え
張り切る I 村さん



敷地内に広がる畑の一角にある「無人販売所」は、慶応義塾大学ライチウス会の制作です。



非遺伝子組み換え有機栽培大豆の畑。あさひの味噌の原料にもなります。



ニンニクも大収穫でした！



育てた野菜を皆で
食べました♡



若手のホープ
I さん…丁寧に
草取りを
します。



あさひテレサホーム 夏の小旅行

グループホーム あさひテレサホーム
指導員 浅野 靖彦

～お盆休み～

夏のお盆は、あさひテレサホームの利用者さんもお休みになります。例年ですと、自宅へ帰省する利用者さんや、「あさひ」で東京からのワークキャンプの皆さんとバーベキューを囲み、花火大会等で賑やかな楽しいお盆休みとなります。しかし、今年はコロナ感染症予防のため利用者さんは帰省せず、ワークキャンプは中止となりました。

利用者さんのお盆休みをどう過ごすのか、恒例の宿泊旅行はどうするのか、宙に浮いている状態でした。

職員ミーティングで、8/12、13日、1泊で北杜市内の小旅行へ行く事が決まりました。ただ、差し迫っての決定で、しかもお盆中に宿の予約が取れるのか心配でしたが、素敵なお宿を予約することができました。あさひの優秀なスタッフのおかげです(^-^)

～ペンションへ～

付き添いは、職員浅野、尾島、吉井。宿泊先は清里近くのペンション「上昇気流」、テレサホームから30分位の所です。自然豊かな北杜市に住んでいて良かったと思います。

当日、出発1時間前には早くも、準備が終わっていて外で待っている利用者さん！（残念ながらKさんは体調不良の為留守番でした。）近くと言えども、旅行は旅行で、車内はいつもと違った空気で楽しそうでした。

宿泊先のペンションへ行く前に、コンビニ好きの数名がまず買い物です。ひとりコンビニに行くところとゾロゾロと…買うものを買って安心してからペンションへ。

迎えてくださったオーナーさんに、皆さんしっかり挨拶をして部屋へ向かいました。オーナーさんはお喋り好きな気さくな方で、利用者さんに対しても分け隔てなく接してくれました。他に3組のお客さんがいるので、ご迷惑がかからないように説明をしました。お客さんも理解をしてくださり、Mさんはいつものように、マイペースに、出会う方々と握手していました。

夕食の少し前くらいに着くようにしたので、まずは食事です。おいしいスープ・魚・肉と…皆さん大満足の様子でした。その後お風呂！露天風呂があり、これまた気持ちいいお風呂でした。



自然の中でのびのび
気持ちいい～



ペンションにて

～ペンションの夜～

I崎さんは、早々に寝てしまいました。夜も早いのですが、朝も早いのです。私は同室なので、早朝は覚悟を決めました。

数人の利用者さんを誘い、買い物がてらのドライブへ・・・普段は、こうやって夜に外出する事もないので、少し足をのぼして明日行く予定の「獅岩」へ向かいました。夜なので景色は暗闇だけですが、空には満天の星でした。星の多さに感動です。周りは星の観測をしている人達が結構いて、シーンとしている中に少し騒がしくしてしまいました。

ここでTさんがトイレ！！急いで野辺山の駅へ走りホッと一息です。トイレは常に気にかけておく必要あり。

ペンションに戻って夜遅くまで話している夜型の二人、しかし早朝4時頃には廊下にいる気配。I崎さんも3時頃からトイレが近いので出たり入ったり…他のお客さんのことを考えると、余計に足音が響く気がしました。

～小旅行2日目～

外が明るくなった頃に、朝食までの時間ドライブに出かける事に。外の空気はやはり落ち着いて気持ちよいものです。清泉寮辺りまで行って、富士山を眺めていた時に…Tさんトイレ！早朝なので店舗のトイレは開いておらず、駅まで急ぎました。

ペンションの美味しい朝食を終えて、チェックアウトして清泉寮、あさひの卵がおいてある「南清里道の駅」…コロナ禍ですが結構人も多くて、当然みなさんマスク着用です。いつになったら、マスクははずすことができるのでしょうか？

昼食は野菜中心のメニューを楽しみました。

三分一湧水で涼み、しっかりトイレに行ってもらい(^-^)、昨晩下見した「獅岩」へ…八ヶ岳が一望できる素晴らしい場所です。早速、あさひの大黒柱I村さんは岩登り、八ヶ岳の方を見ていると、雨がこっちに向かってきているのがわかりました。サッと降りだし車へ避難。

お決まりのコンビニで買い物、トイレをすませてテレサホームへ帰ってきました。

8年前、みんなと車で新潟へ旅行に行った頃は、それほど問題もなく、心配事も少なかったですが…今回、年齢を重ねた利用者さんと2日間を過ごして、職員として色々課題が見えてきた小旅行でした。

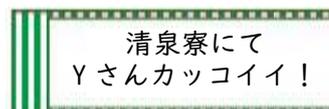
旅行中、利用者さんがのびのびと楽しく過ごす様子は、何より嬉しいものでした。コロナ禍であっても、できるかぎり安全に、楽しく過ごせるよう、そしてあさひが大切にしている社会との関わりを繋げていけるよう考えていきます。



「南きよさと道の駅」
お客さん目線で…
あさひの卵が並んでいる
のを見るのも嬉しい！



野辺山高原
空気がちがいます…





ぶーこっこ 臨床絵画教室

多機能型事業所ぶーこっこ

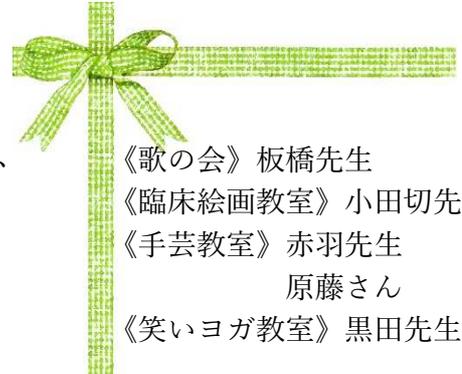
施設長 古澤 初美

「多機能型事業所ぶーこっこ」の活動には、日頃から多くの皆様のご協力をいただいています。ありがとうございます。

ボランティアで講師の方がいらしてくださり、活動の幅が広がっています。

現在、感染症予防の観点から実施できない活動がありますが、出来る範囲で利用者さんが楽しめる活動、それぞれの個性を引き出せるような活動を続けていきたいと考えています。

今回は、臨床絵画教室の様子をご紹介します！



《歌の会》板橋先生

《臨床絵画教室》小田切先生

《手芸教室》赤羽先生

原藤さん

《笑いヨガ教室》黒田先生

【臨床絵画教室】

毎月1回、講師をお願いしています。講師は小田切律子(おたぎりりつこ)さん、りっちゃんと呼んでと言っています。

臨床絵画では、絵の具や墨液やオイルパステルを使って描いています。

味と匂いと中身をイメージしたり、半分に切ってみたり…1つの点から書き始めたり…

野菜が豊富なあさひでは、りっちゃんから「たまねぎを描くよ」とか「長ネギを描くよ」と言われ、テーマにしています。

身近な野菜を描いているので、就労継続支援B型の利用者さんの参加人数も多いです。描いた後は、観賞会もしています。



それぞれの個性が
輝きます…



「臨床絵画」とは…
創作活動そのものを楽しむプロセスを通して、心の解放や創造の喜びを感じあえる「アートセラピー」の一つです。



この度、山梨鈴木助成事業財団の助成事業により、ぶーこっこの食品加工場に新規オーブンを設置します。

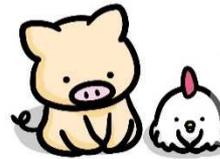
助成金でまかなえない 92 万円について、ご寄付のご協力をお願いいたします。

《あさひ》の活動は、皆さまのご理解・ご協力が大きな支えとなっています。何卒よろしく願いいたします。

*お振込み・備考欄に「寄付金」と明記ください。



新オーブン



ご協力のほど
お願いいたします

支援金、助成金の給付が決定しました



・NHK 厚生文化事業団より支援金の給付が決定しました

支援金額 ￥580,000-

支援金により、ぶーこっこの食品加工場を増築し、更衣室を設置します。ありがとうございます。

食品加工場での衛生管理の向上は、かねてより課題でありました。この支援事業により、職員、利用者、ボランティアの皆さんが更衣室を利用してから、食品加工場で作業を行うことができるようになり、より衛生的な環境となります。

皆様のご支援に支えられて…今日も笑顔です。写真撮影のためにマスクをはずしました(^-^)



・(公財)山梨鈴木助成事業財団より助成金の給付が決定しました

助成金額 ￥245,000-

新規オーブン購入費用に活用します。ありがとうございます。

ぶーこっこの看板商品である天然酵母パンや手作りケーキ、それを焼くガスオーブンは 30 年以上前に設置したものでした。温度管理は職員の経験に頼るものであり、近頃はガス調節の不具合もあり懸案事項でしたので、この度の助成金はありがたい限りです。



30 年以上、活躍した
ガスオーブン

しかしながら、オーブンの設置には更に 92 万円の資金が必要です。この費用に、寄付のご協力をお願いいたします。

あさひの餅・あさひの卵 ご予約注文書

毎年恒例の「あさひの餅つき大会」は、社会的情勢を鑑みて中止しましたが、あさひの餅とあさひの卵のご注文を承ります。どうぞ、あさひのお餅で佳い年末年始をお迎えくださるようお願い申し上げます。

お申込み締め切り	12月10日(木)
発送	12月21日より、順次発送いたします
お渡し	*のし餅のお渡し日は、個別にご連絡します
お申し込み方法	FAX、メールまたは用紙を職員へお渡しください
お問合せ先・お申込先	FAX:0551-30-4044 TEL:0551-47-3950 メール:info@asahi-teresa.com"



お客様控え

	料金(税込)	ご注文数	備考
のし餅1升(約2.2kg)	1400円		*受け取りのみ
のし餅2升(約4.4kg)	2800円		*受け取りのみ
カット真空パック	1800円		
カット真空パック	3200円		
あさひの卵(10個入り)	420円		
合計金額			

- のし餅は、受け取りのみです。(宅配発送不可)
- 宅配発送は、別途送料
- お支払い方法：商品到着後、振込み用紙にて振込または、受け取り時に現金払い

キリトリ

NPOあさひ 控え

キリトリ

	料金(税込)	ご注文数	備考
のし餅1升(約2.2kg)	1400円		*受け取りのみ
のし餅2升(約4.4kg)	2800円		*受け取りのみ
カット真空パック(約2.2kg)	1800円		
カット真空パック(約4.4kg)	3200円		
あさひの卵(10個入り)	420円		
合計金額			
お受け取り方法	宅配発送	来所・受け取り	
お名前			
電話番号			
ご住所(配送希望の方のみ)			

特定非営利活動法人あさひ 担当:吉井